



子どもたち一人一人が笑顔ですごす学校をめざして



## 大きな大根だ！！大根収穫体験と給食交流会

北九州市の学校給食を行っている給食協会の事業「自分たちの地域で採れる野菜や農業をもっと知ろう！」を本校の5年生がさせていただきました。この事業の目的は「食育(地産地消)推進の観点から、小学生に地域の農業や学校給食に対する理解を深めてもらう」というものです。(この事業はなかなか当たりません。とてもラッキーです。)

1月17日(火)に、若松区有毛で農業をされている松浦さんの畑で、大根を収穫する体験をさせていただきました。子ども達は一面の広い大根畑をみてびっくり、ぬき方や機械を見せてもらってびっくり、実際に畑で大根を抜こうとしてなかなか抜けずに悪戦苦闘し、やっと抜けてその大きさにびっくり、おみやげに一人一本ずつ大きな大根をいただいてにっこり・・・とてもよい体験をさせていただきました。その後、松浦さん・給食協会の方・JAの方・農政事務所の方等と学校に戻り、お話を聞いたり一緒に給食をいただいたりしました。



← この機械で葉と根を切りま  
す。体が楽になりました。



← 葉の付け根をもって、少しねじ  
って・・・うまくいくかな？



← やった！こんなに大きいよ！



← 松浦さんは子ども達の質問にも  
丁寧に答えてくださいました。

今までは、全部機械がしているかと思っ  
ていたけど、お話を聞いて葉と根の部分だ  
け機械で切っているということが分りました。  
このような体験をさせてくださりありが  
とうございました。

農家の皆様が、種を植えることから始め  
て、収穫時期には1本だけではなく何本も  
収穫していらっしゃるのもっと大変だと思  
います。そのことを考えるとありがたいな  
と思います。収穫させていただいた大根  
はおいしくいただきます。

### 子ども達のお礼の手紙から

最初は簡単かと思っていました。でもやってみると、なかなかぬけないし疲れるしすごく大変でした。農家の仕事は天候などで絶対うまくいくとも限らないし、すごい仕事だとわかりました。これからは大根やキャベツなどを大切に食べようと思います。ありがとうございました。

大根の種をまく時、1か所に3～4粒まきます。成長するにしたがって間引きし、最後は1本にします。はじめは間引きをするなら、最初から1本ではだめなのか？と思っていました。大根も数本で競い合った方がより伸びるのかと思いました。ライバルと競い合うことで自分を伸ばすのであれば、人も同じなのかなと思いました。松浦さんにお尋ねすると、「確かにそういう面はあるでしょう。でも、例えば台風が来たときなど、1本では吹き飛んでしまうかもしれないけれど、数本でお互いに風から守りあうというような面もあるのですよ。」と教えてくださいました。仲間や集団で守りあうことの大切さを松浦さんと大根から教えてもらいました。

## 2月の行事予定

1 日 (水) 職員交通指導	15 日 (水) 薬物乱用防止教室 5, 6年
2 日 (木) 委員会活動	16 日 (木) クラブ活動 (3年見学)
3 日 (金) 中学校入学説明会	発育測定 3年
7 日 (火) なわとび集会	17 日 (金) 発育測定 4年
8 日 (水) 心と体の何でも相談日	21 日 (火) 発育測定 5年
9 日 (木) クラブ活動	22 日 (水) 発育測定 6年
読み聞かせ(つくしんぼの会)	百人一首大会 (昼休み)
10 日 (金) 読み聞かせ(お話パレット) 6年	23 日 (木) 発育測定 1年 クラブ活動
本校新1年入学説明会	読み聞かせ(つくしんぼの会)
11 日 (土) 建国記念の日	24 日 (金) 読み聞かせ(お話パレット) なかよし・ひまわり
14 日 (火) 授業参観・学級懇談会	発育測定 2年

## 《3月の主な行事予定》

4 日 (土) 土曜授業(お別れ集会)	23 日 (木) 給食終了
16 日 (水) 卒業証書授与式	24 日 (金) 修了式

